

お世話になっている皆様へ

福島県東京事務所です。

首都圏で主に7月に開催されるふくしまイベント情報をお届けいたします。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！

1. 特別展 いわきの古刹 長福寺と薬王寺

日 時:令和8年5月22日(金)～7月20日(月・祝)

9:00～16:30(入館は16時まで)

休 館 日:毎週月曜日(7月20日をのぞく)

場 所:神奈川県立金沢文庫

(神奈川県横浜市金沢区金沢町142)

主 催:神奈川県立金沢文庫

内 容:いわき市の長福寺や薬王寺に伝わる文化財と、
金沢文庫所蔵の国宝資料を通じて、中世いわき地方と金沢文庫
との歴史的なつながりを紹介する展覧会を実施します。

料 金:一般800円／20歳未満及び学生600円／

65歳以上200円／高校生100円

詳 細:<https://www.pen-kanagawa.ed.jp/kanazawabunko/tenrankai/ichiran/r8/20260522iwakinokosatsu.html>

2. 「時の海-東北」プロジェクト《Sea of Time—TOHOKU》公開実証実験

日 時:7月11日(土)10:00～19:00(各回1時間。以下同)

7月12日(日)10:00～19:00

場 所:日本橋三井ホール

(東京都中央区日本橋室町2丁目2-1COREDO 室町 1 5F(エントランス 4F))

主 催:「時の海-東北」プロジェクト実行委員会、一般財団法人福島富岡文化財団

協 賛:三井不動産株式会社

後 援:富岡町

内 容:本プロジェクトは、東日本大震災をきっかけに現代美術家の宮島達男氏が、震災の犠牲者の鎮魂と震災の記憶の継承、そして、これからの未来を共につくることを
願い、東北に想いを寄せる人々と協働する、アートプロジェクトです。

今回の企画は、富岡町に建設予定の「時の海 東北 美術館」における作品の恒久
展示に向けた最終段階の検証プロセスを一般公開するもので、実際の展示に最も
近いイメージを体験できる機会となります。

富岡町では美術館建設や機運醸成などの本プロジェクトに関する取組について、
官民が連携して応援していくことにしています。

料 金:定員は各回 50 名(事前予約制)

料金は 1,800 円(税込み)

詳 細:以下のリンク先よりご予約ください。

<https://artsticker.app/events/134248>

3. ZUTTO ふくしま NIGHT(第2回)

日 時:令和8年7月17日(金)20:30~22:00

場 所:東京・浜松町「シェアオフィス seesaw」

(東京都港区海岸1-4-22 SNビルシェアオフィス9F)

主 催:福島県ふくしまぐらし推進課

内 容:首都圏で暮らす福島出身や、福島ゆかりの人たちが、気軽に集い、語り合う、福島県公式の交流イベントを実施します。

会場では、福島の旬を味わえる軽食やお酒を片手に、同世代の仲間と近況を報告し合える、温かな止まり木のような場所を目指して企画しています。

参加費:500円

定 員:10~15名

詳 細:https://www.fukushima-iju.jp/event/detail_471.html

4. 第29回新橋こいち祭り

日 時:7月23日(木)・24日(金)15:00~20:30

場 所:新橋駅前 SL 広場・ニュー新橋ビル周辺会場

主 催:新橋地区商店街

内 容:いわき市が、4階テラスのビアガーデン(17:00開場)に出展し、「メヒカリの開き干し」や「サンマのポーポー焼き」、「揚げかまぼこ」などを販売します。

5. ローカルシフトふくしま首都圏セミナーVol. 3

自分の暮らしを、自分でデザインする。

~「好き」から始める地域での小さな実践~

日 時:7月24日(金)19:00~20:30

場 所:グレイドパーク表参道(青山鈴木硝子ビル B1F)

主 催:福島県ふくしまぐらし推進課

内 容:首都圏での経験を生かし、自分らしいライフスタイルや仕事にチャレンジしていくきっかけについて、地域おこし協力隊を経験したゲストの歩みからお聞きします。

定 員:50名(事前申込制)

参加費:無料

詳 細:<https://localshift-fukushima.com/>

6. 福島くらし&“就農”フェア 2026

日 時:7月26日(金)12:00~16:30

場 所:東京交通会館12階 ダイヤモンドホール

(東京都千代田区有楽町2-10-1)

主 催:福島県農業担い手課

内 容:就農や移住を検討している方、興味のある方を対象に、就農と移住をまとめて
相談できる相談会を開催します。

当日は県内各自治体の職員等が参加し、就農や移住に関するさまざまな相談に
対応します。また、来場者アンケートにご回答いただいた方には、抽選で
プレゼントが当たる特典もあります。ぜひご参加ください。

詳 細:<https://syunou-ijyu-fair.start-fukuagri.jp>

【震災 あぶくま紗150選 ～コラムで振り返る ふくしまの15年～】

震災、原発事故発生から、2026年3月で丸15年を迎えました。

福島民報社では、2011年3月12日から2026年3月31日までの

1面コラム「あぶくま紗」を通して、未曾有の複合災害の実相を振り返る冊子を、

7月1日に発刊します。「放射線」「避難」「再生・復興」

など幅広いテーマを取り上げ、復興の歩みをたどる内容となっています。

(お問い合わせ)

〒960-8602 福島市太田町 13-17 福島民報社事業局出版部

TEL 024 (531)4182 FAX 024(531)4157

【Youtube 福島県公式チャンネルに動画を公開！】

東京にある福島ゆかりのスポットについて、

東京の街をさすらいながら動画で紹介しています。

清澄白河は、やっぱり白河だった？ぜひご覧ください。

▶<https://www.youtube.com/watch?v=xIAErIhH8kQ&t=7s>

【公式 note はじめました、ディスカバーふくしま in TOKYO】

福島県東京事務所では、東京と福島のつながりを再発見する企画

“ディスカバーふくしま in TOKYO”を実施しています。

東京事務所 HP で東京にある福島ゆかりを記事にして紹介していますが、

このたび、公式 note でも連載を始めました。ぜひ、ご一読ください。

▶https://note.com/discover_fks

◇本メールの配信を希望されない場合は、折り返し、不要な旨をご返信いただけますと幸いです。

福島県東京事務所 企画交流課

〒102-0093

東京都千代田区平河町 2-6-3 都道府県会館 12F

電話:03-5212-9050 FAX:03-5212-9195

E-mail: tokyo.kikaku@pref.fukushima.lg.jp

U R L : <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01410a/>

【ディスカバーふくしま in TOKYO 連載中！】

福島の名所は県内だけにあらず…

東京事務所では、東京にある福島ゆかりのスポットを通じて、
東京と福島のつながりを再発見し、皆様に紹介しています。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/01410a/fukushima-tokyo.html>
